

**日本写真測量学会令和2年度年次学術講演会  
プログラム**

開催日時：

令和2年5月20日(水) 9時45分～15時20分 学術講演会・ベンダーフォーラム 参加費： 会員 2,000円 非会員 3,000円 学生 2,000円 (会員・非会員共) (いずれも論文集代含む)  
 15時30分～17時00分 第59回定時総会 会場：コンベンションホール  
 17時10分～17時50分 特別講演 清水 英範 氏 (公益社団法人日本測量協会 会長) (題目は後日お知らせいたします。)  
 18時00分～20時00分 懇親会 会場：An棟1階「アーペ」 参加費 5,000円 (学生4,000円)  
 5月21日(木) 9時30分～15時20分 学術講演会

開催場所：

東京大学生産技術研究所 An棟 コンベンションホール (2階) および 会議室 (4階/401・402)  
 〒153-8505 東京都目黒区駒場4-6-1

**第1日目 5月20日(水)**

9:45 - 9:55

開会のあいさつ

会長 近津 博文

コンベンションホール (An棟2階)	
セッションA GIS・GNSS	司会：國井 洋一 (東京農業大学)
10:00 - 10:20 A-1	局所人口の分布状態を対象とした空間分析方法について ○亀田祐希・熊谷樹一郎 (摂南大学)
10:20 - 10:40 A-2	省電力GNSS測位と地磁気測位のシングルボードコンピュータへの実装 ○栗田航貴・中川雅史・佐怒賀翔 (芝浦工業大学)
10:40 - 11:00 A-3	UAVを用いた自然栽培米の管理手法に関する研究 ○佐藤響平・小谷野郁弥・後藤真太郎 (立正大学)
11:00 - 11:20 A-4	20200201茨城県南部地震の多種多様な前兆現象 ○村井俊治 (地震科学探査機構)

4階会議室 (An401.402)	
セッションC 農業	司会：藺部 礼 (静岡大学)
10:00 - 10:20 C-1	ドローン搭載マルチスペクトルセンサを用いたスマート農業のための水稲収量・品質推定 ○渡部帆南・瀬口大介・小田川信哉 (RESTEC)
10:20 - 10:40 C-2	UAVを用いた空中写真によるデントコーン株の自動抽出 ○谷澤佑太・後藤将美・白井駿介 (アジア航測)・その他3名
10:40 - 11:00 C-3	超小型衛星群を利用した小麦施肥計画のための早期収量予測技術の開発 ○小田川信哉 (RESTEC)・岩谷 潔 (アグリライト研究所)・藤本正克 (山口県産業技術センター)・その他1名
11:00 - 11:20 C-4	ブドウ樹のハイパースペクトルイメージャ計測データからのレッドエッジ自動検出と果樹診断の可能性 ○正宗綾子・渡邊ゆり・丸家 誠 (ディープ・センシング・イニシアティブ)・その他5名

11:20 - 12:20

昼食

12:20 - 13:50	ベンダーフォーラム	司会：中西 芳彦 (国際航業)
内容は後日お知らせいたします。		

13:50 - 14:00

休憩

コンベンションホール (An棟2階)	
セッションB 地上レーザ	司会：熊谷 樹一郎 (摂南大学)
14:00 - 14:20 B-1	小田原城天守模型の図化による歴史的変遷の把握に関する研究 ○北岡史理・國井洋一 (東京農業大学)
14:20 - 14:40 B-2	DeepLearning技術を用いた小規模な堤防変状の自動抽出 ○小宮佑登・泉田温人 (アジア航測)・小森惇也 (名城大学)・その他5名
14:40 - 15:00 B-3	地上レーザスキャナ計測による橋梁のインフラメンテナンス情報抽出に関する基礎検討 ○坂田健太・カ丸 厚 (長岡技術科学大学)・恩田宏明 (テクノス)
15:00 - 15:20 B-4	施工空間で取得した時系列点群へのラベル付け ○中川雅史・西山弘峻 (芝浦工業大学)

4階会議室 (An401.402)	
セッションD 衛星リモートセンシング	司会：小田川 信哉 (RESTEC)
14:00 - 14:20 D-1	高解像度衛星画像を用いたU-netによる樹種分類 ○松井 映・長井正彦・長井裕美子 (山口大学)・その他2名
14:20 - 14:40 D-2	GCOM-C/SGLIプロダクトのための重回帰モデルと一日の反射率データを用いた陸域アルベドの推定 ○須崎 純一・栗木 周・佐藤 啓明 (京都大学)・その他2名
14:40 - 15:00 D-3	植生指数比による画素内面積率を用いた強風被害林検出手法の開発 ○岡本勝男・竹村 文・龍見栄臣 (国土防災技術)・その他1名

15:20 - 15:30

休憩

15:30 - 17:00	日本写真測量学会・第59回定時総会 於：コンベンションホール
---------------	--------------------------------

17:00 - 17:10

休憩

17:10 - 17:50	特別講演	0
題目：後日お知らせいたします。 講師：清水 英範 氏 (公益社団法人日本測量協会 会長)		

<講演概要>：後日お知らせいたします。

18:00 - 20:00

懇親会 会場： An棟1階「アーペ」  
 会費： 5,000円 (学生 4,000円)

第2日目 5月21日(木)

コンベンションホール (An棟2階)	
セッションE UAV 司会：村上 拓彦(新潟大学)	
9:30 - 9:50	E-1 造成地のGCP不使用型UAV写真測量のSfM段階における撮影方法・解析設定の影響 ○高田雅也(山口大学)・松岡祐二(フジタ)・水津佑輔(山口大学)・その他2名
9:50 - 10:10	E-2 浅水底のUAV写真測量で得られる点群の精度に対する波の影響の検討 ○油谷大樹(山口大学)・神野有生(JAXA)
10:10 - 10:30	E-3 UAVレーザ計測における斜面条件と計測精度の関係性 ○野村勇人・高山陶子・長尾聡子(アジア航測)・その他1名
10:30 - 10:50	E-4 UAVレーザ計測による圃場の不陸・傾斜に関する研究 ○堺 浩一・木村篤史・間野耕司(パスコ)・その他2名

10:50 - 11:00

休憩

セッションF 3次元計測 司会：高橋 元気(国際航業)	
11:00 - 11:20	F-1 エピポーラ拘束を利用した低テクスチャ領域のモデルベースDMVS点群復元 ○山口友一朗・中川雅史(芝浦工業大学)
11:20 - 11:40	F-2 空中写真から生成した三次元点群データを用いた福島県只見町沼ノ平地域における地形変動の把握 ○篠原朋恵・村上拓彦(新潟大学)
11:40 - 12:00	F-3 TLSを用いた広島・長崎の原爆被爆樹木に対する3次元計測と経年変化の比較 ○古賀大誠・國井洋一(東京農業大学)・鈴木雅和(筑波大学)

12:00 - 13:00

昼食

セッションG レーザ計測 司会：坂田 健太(長岡技術科学大学)	
13:00 - 13:20	G-1 手持ちレーザスキャナ計測による数値地形図データ作成のための判読性能の検証 ○榎本みな・對馬冬子・中西芳彦(国際航業)・その他2名
13:20 - 13:40	G-2 航空レーザ測量の建設分野への適用性を考慮した精度検証に関する報告 ○中野一也(朝日航洋)・澤城光二郎(安藤ハザマ)
13:40 - 14:00	G-3 航空レーザ測量を活用した樹木の根系発達の推定への課題 栗花優衣・○小荒井衛・成清 茜(茨城大学)・その他2名

14:00 - 14:10

休憩

セッションH MMS 司会：小荒井 衛(茨城大学)	
14:10 - 14:30	H-1 鉄道における二時期のMMS点群のレジストレーション ○新名恭仁・本間亮平・平松孝晋(アジア航測)・その他3名
14:30 - 14:50	H-2 正規化されたスキャンラインによるMMSレーザ点群からの道路周辺地物の抽出 ○高橋元気(国際航業)・増田 宏(電気通信大学)
14:50 - 15:10	H-3 可搬型MMSを搭載するマルチプラットフォームの開発及び運用実績 ○阿部 亮吾・山口 伸・王 姪(国際航業)

15:10 - 15:20

閉会のあいさつ

4階会議室 (An401.402)	
セッションI SAR 司会：松岡 真如(高知大学)	
9:30 - 9:50	I-1 PALSAR衛星画像を用いたインドネシアの泥炭地における排水路の抽出 ○清水大暉・竹内 渉・朴 慧美(東京大学)
9:50 - 10:10	I-2 衛星SAR画像による浸水域抽出の試み ○泉 祐輔・引地慶多・本田謙一(国際航業)・その他3名
10:10 - 10:30	I-3 ディープラーニングを活用したSAR衛星画像からの新規建造物の抽出 ○齋藤 亮・金本成生・葛岡成樹(スペースシフト)
10:30 - 10:50	I-4 Sentinel1を用いた北朝鮮の水田の面積推定手法の検討 ○中園悦子・竹内 渉(東京大学)

セッションJ 樹木 (1) 司会：神野 有生(山口大学)	
11:00 - 11:20	J-1 定点カメラ画像を用いたフェノロジー観測 ○菊島未来・奈佐原顕郎(筑波大学)
11:20 - 11:40	J-2 LEAF AND WOOD CLASSIFICATION OF A POINT CLOUD DATA BASED ON FLATNESS USING A VOXEL MODEL ○藤原 匠・竹内 渉(東京大学)
11:40 - 12:00	J-3 森林域を対象としたラージフットプリントライダ波形データセットの作成 ○澤田義人・三橋 怜・林 真智(JAXA)・その他2名

セッションK 災害・防災 司会：後藤 真太郎(立正大学)	
13:00 - 13:20	K-1 熱画像を使用した火山の状況把握手法に関する検討 ○望月拓実・森 貴章・三浦俊介(アジア航測)・その他4名
13:20 - 13:40	K-2 グローバルな林野火災による炭素放出量の推計 ○竹内 渉(東京大学)

セッションL 樹木 (2) 司会：野中 秀樹(アジア航測)	
14:10 - 14:30	L-1 衛星画像における樹冠による影の三次元点群を用いた解析 ○松岡真如(高知大学)・守屋 均(香川大学)・吉岡博貴(愛知県立大学)・その他2名
14:30 - 14:50	L-2 複数時期のUAV空撮画像を用いたブナ天然林における樹種分類 ○村上拓彦・伍嶋日向子(新潟大学)
14:50 - 15:10	L-3 分光反射指数を用いた被覆茶のカロテノイド含量推定 ○藺部 礼(静岡大学)・廣野祐平・大井彩子(農研機構)

副会長 長 幸平